

施工業者様用



〈施工説明書〉

天井ジャストドアかくし枠

TDA

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
 施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。
 製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

 <p>注意</p>	<p>施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内専用。 屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。 ・ビスはビス穴に取り付ける。 ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。 ・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。 インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。
 <p>必ずおこなう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開梱後は換気を行なう。 本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。 ・同梱の金具を使用する。 本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。 ・躯体に欠点がないことを確認する。 枠材固定のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、枠材が確実に固定されず、はずれてしまう原因となり危険ですので、強固に固定できるよう下穴や下地材を入れてください。
<p>お願い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。 ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

開梱

梱包を開いたら枠材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

■ 梱包内訳表 ※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

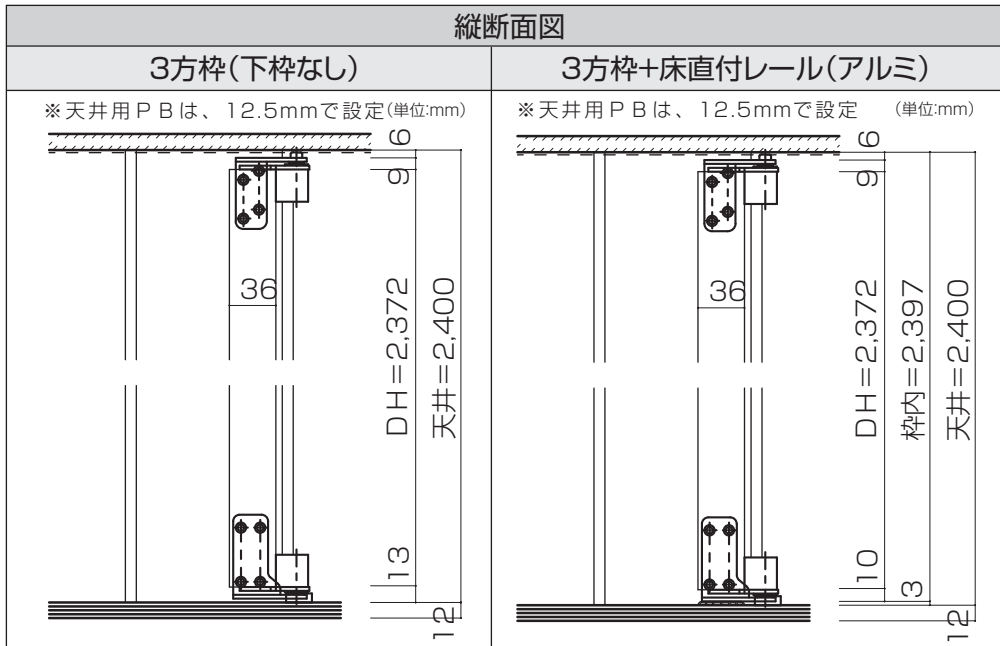
枠本体セット						ビス(枠本体・セットに同梱)			
部材名	縦枠 (丁番側)	縦枠 (ラッチ側)	縦枠用 戸当たり (丁番側)	縦枠用 戸当たり (ラッチ側)	丁番取付用 治具	部材名	戸当たりビス	躯体接合金具ビス	ミニレンチ
入数	1本	1本	1本	1本	3枚	セット品番 ZYDA13	15本	8本	1本
備考 (部材品番等)	-	-	-	-	ドア用・枠用 (左右各1枚)	備考 (部材品番等)	-	-	-

別梱包(丁番)	
部材名	ピンポイント ヒンジ
入数	1セット
備考 (部材品番等)	ZH33PC-(R/L)7

別梱包(かくし見切り材)		
部材名	クロス下地材	入隅用クロス下地材
入数	2本	2本
備考 (部材品番等)	DGAJ1A4 2450x20x25	DGAJ2A4 2450x11x14

別梱包(下枠)	
部材名	床直付レール
入数	1本
備考 (部材品番等)	

※納まりに応じて必要な本数を発注してください。



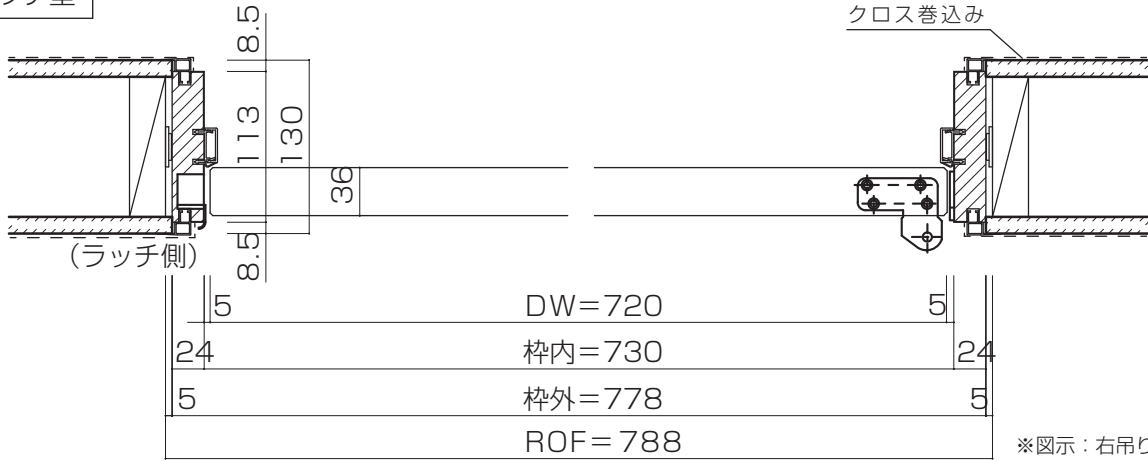
納まり図

枠本体に躯体接合金具が付いているため、下記のラフ開口に準じた施工をお勧めします。

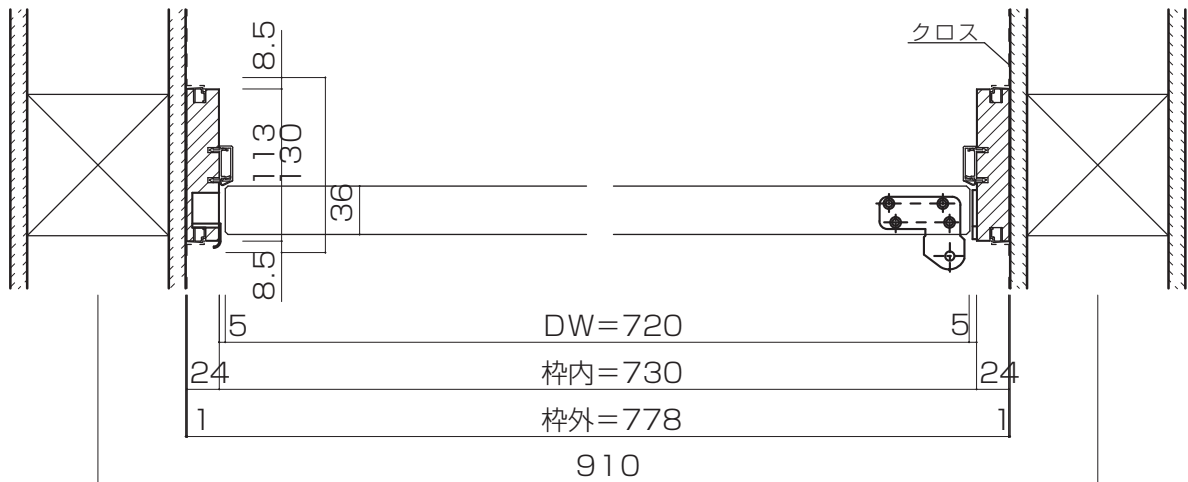
横断面図

(単位:mm)

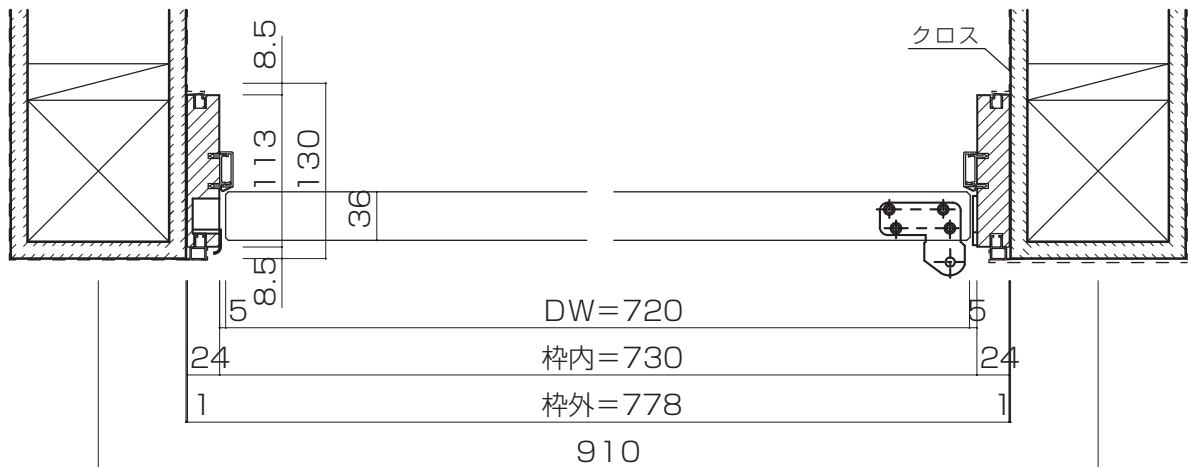
両ソデ壁



両入隅

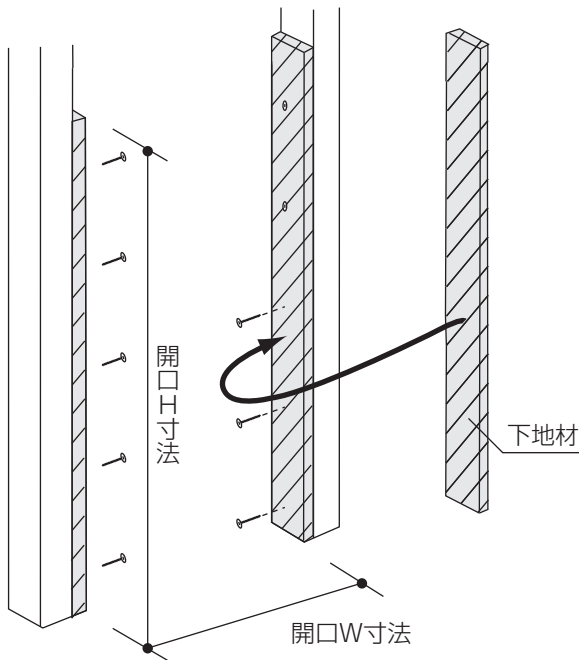


両入隅

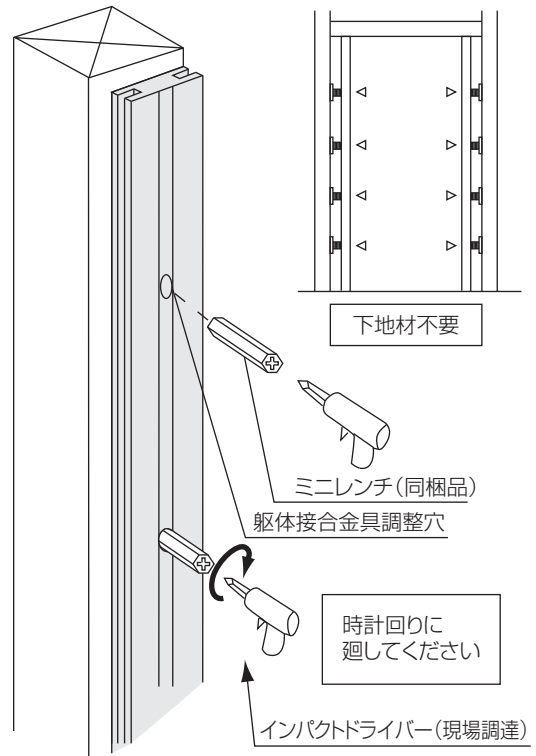


■ 取り付け開口部の確認

開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、
 枠材寸法に見合ったラフ開口を設けてください。

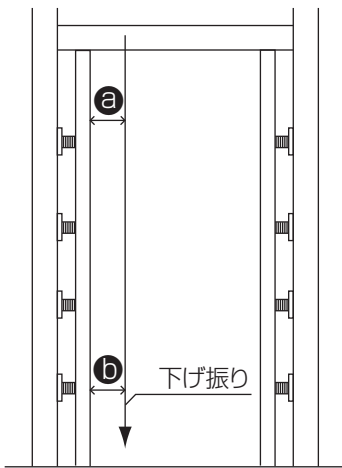


■ 枠材の仮固定

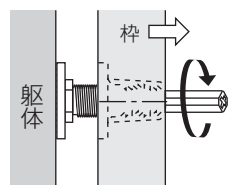


■ 建て付け調整ならびに上枠の本固定

- a=bとなるよう調整してください。合わせて前後の建りも調整してください。
- cは建りを調整後、最後に固定してください。

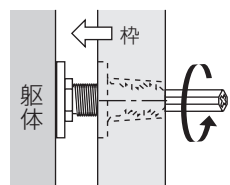


枠を内側に寄せる場合



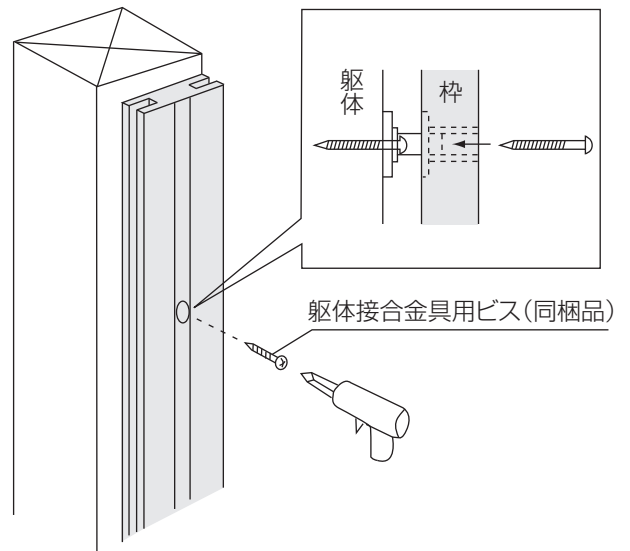
時計回り(右回り)で調整

枠を外側に出す場合

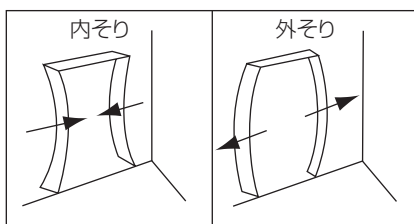


反時計回り(左回り)で調整

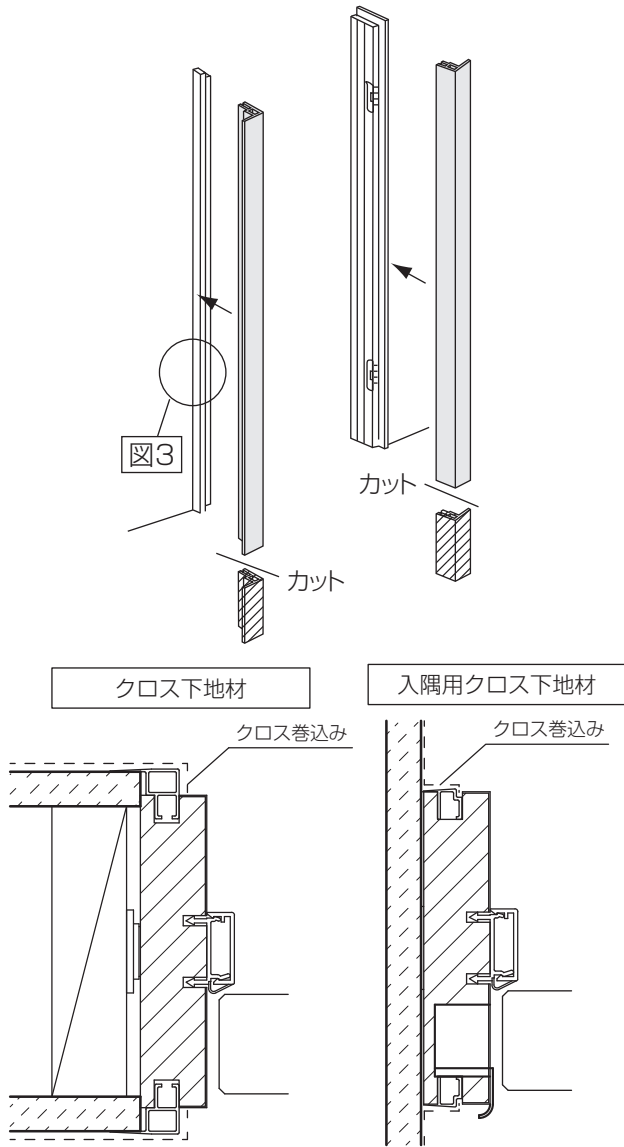
■ 縦枠の本固定



※右記の様なおかないようご注意ください。



■クロス下地材の取り付け



■クロス下地材の固定方法

- エポキシ系接着剤(現場手配品)で、
 プラスターボードを貼った後、枠に取り付けてください。

【ドア】

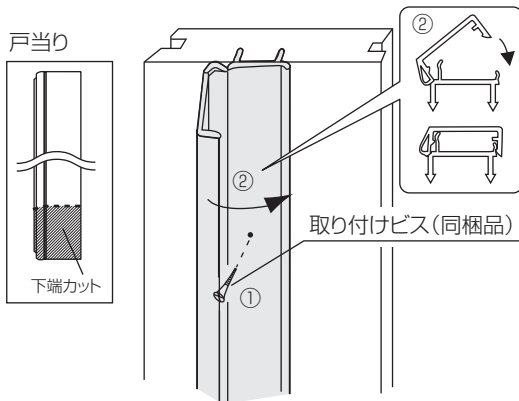
クロス下地材	入隅用クロス下地材

※別売品です

■戸当りの取り付け

樹脂タイプ …ドレタス

戸当りの下端をカットし、同梱のビスを使用して堅枠に取り付けます。



※戸当り1本につきビス7本程度取り付け。

お願い

戸当りをはめ込む際、きつい場合は、必ず上図のように戸当りふたを開いて、アテをしたうえで軽くたたき込んでください。戸当りのふたを閉じたままたたくと割れる場合があります。

戸当りの取り付け位置・向きにご注意ください。

戸当り拡大図

施工終了後

■養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

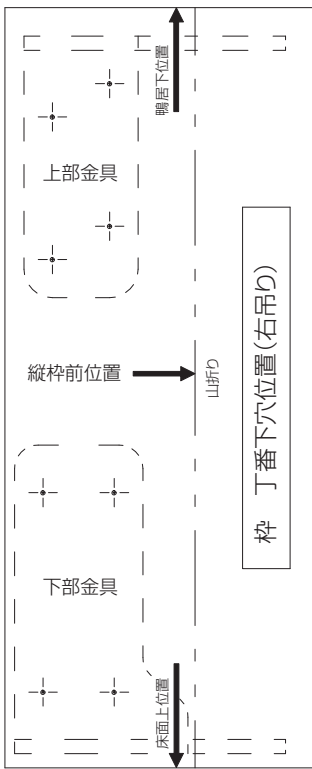
■お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

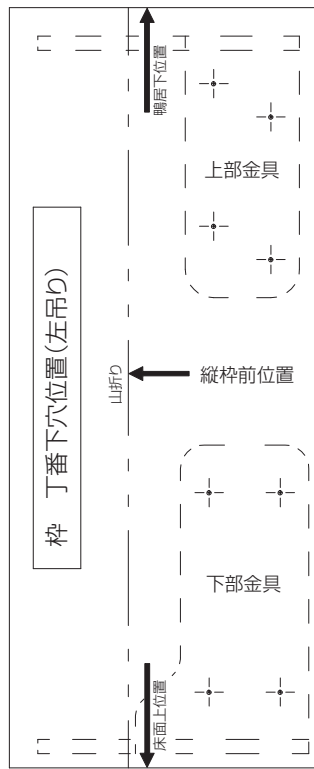
ピボット丁番取り付け位置治具説明書

枠側丁番下穴位置 添付された下穴位置用の治具をご使用ください。治具は3種類ございます。

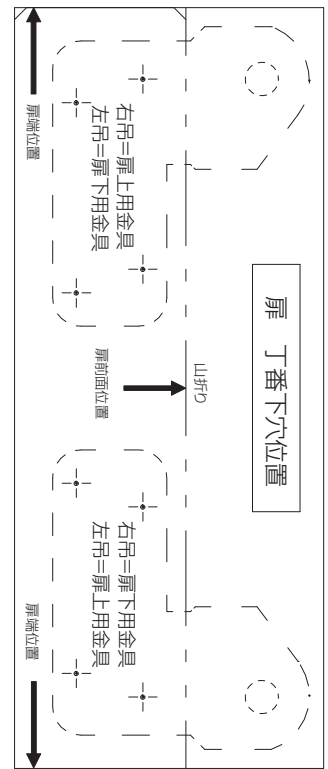
① 枠 丁番下穴位置(右吊り)



② 枠 丁番下穴位置(左吊り)



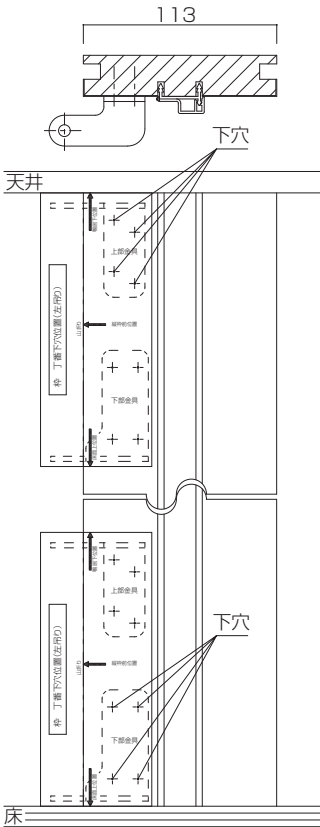
③ 扉 丁番下穴位置(左右共通)



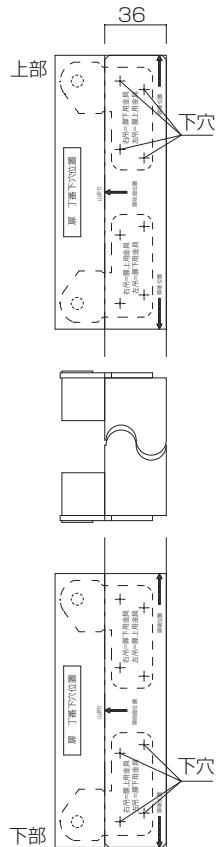
型紙図面

左吊りの場合

② 枠金具取付位置(左吊りの場合)

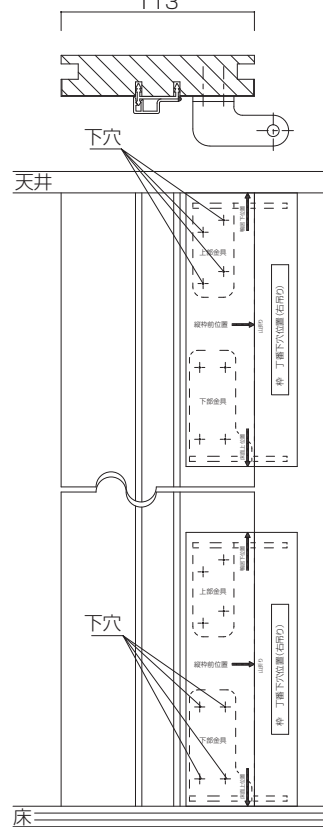


③ ドア金具取付位置(左右共通)

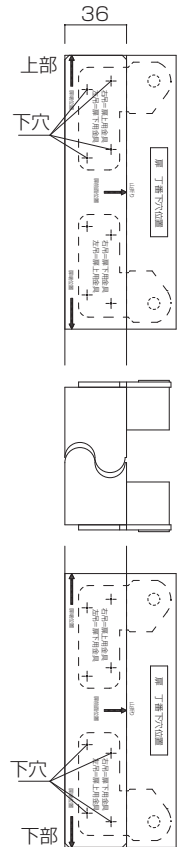


右吊りの場合

① 枠金具取付位置(右吊りの場合)



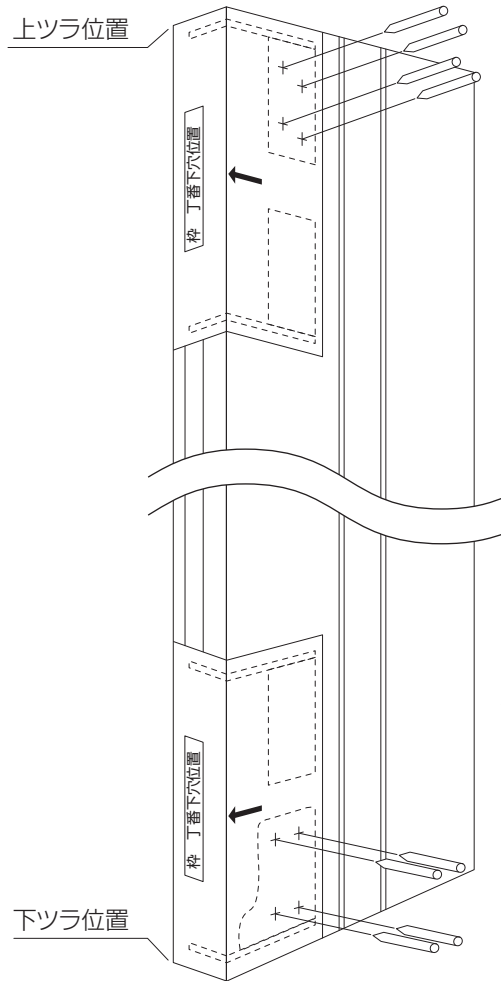
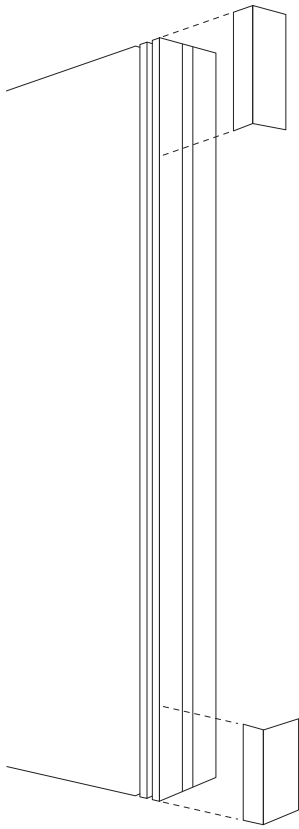
③ ドア金具取付位置(左右共通)



■ 型紙の使い方

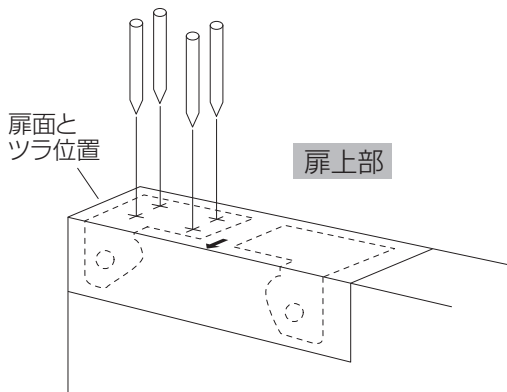
左吊りの場合

図のように「山折り」部を折ってご使用ください。

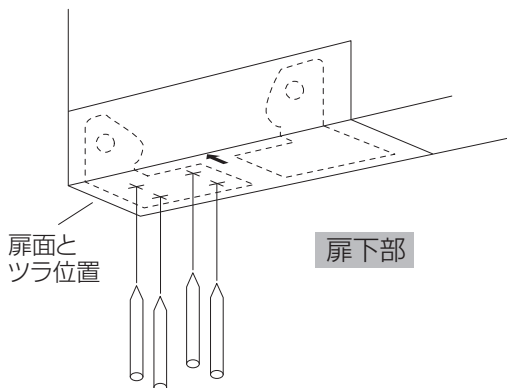


枠 丁番下穴位置の治具は1枚に上部金具と下部金具が印刷されています。上部金具の場合、治具を天井面に付けてください。
+印のセンター位置にポンチ等で下穴位置の印をつけてください。その下穴に従って丁番を付属のビスでお取り付けください。

下部位置の場合、床面に治具を付けてください。
+印のセンター位置にポンチ等で下穴位置の印をつけてください。



扉上部



扉面とツラ位置

扉下部

扉 丁番下穴位置の治具は左右共通になっています。(図のように「山折り」部を折ってご使用ください。) 治具は扉面にツラ位置に合わせ印のセンター位置にポンチ等で下穴位置をつけてください。その下穴に従って丁番を付属のビスでお取り付けください。